



次の文章を読んで、後の問いに答えなさい。

著作権等の都合により
公開いたしません。

著作権等の都合により
公開いたしません。

注1 リンク……つながり

注2 遊牧民……遊牧をしながら、移動して生活をする人々

注3 サラワク……マレーシアで最大面積を誇るサラワク州

注4 プナン族……ボルネオ島北部（マレーシアのサラワク州やブルネイ）に暮らす先住民

注5 コンクリート・パネル……コンクリートを打ち固める際に使う型枠

注6 鳥山敏子……教師として子どもや保護者と向き合い、いのちの教育を実践した。

注7 ディープ・エコロジー……環境問題では、技術レベルだけではなく、社会制度や個人の価値観など

深いレベルの変革が必要という考え方

問一 傍線部(1)～(4)に含まれる漢字を、それぞれの①～⑤のうちから一つずつ選び、番号で答えなさい。

(1)	① 議	② 儀	③ 義	④ 擬	⑤ 偽
(2)	① 採	② 歳	③ 裁	④ 栽	⑤ 菜
(3)	① 転	② 典	③ 天	④ 点	⑤ 展
(4)	① 捨	② 射	③ 写	④ 斜	⑤ 舍

問二 空欄 (a) (e) に当てはまる最も適当な言葉を、それぞれの①～⑤のうちから一つずつ選

び、番号で答えなさい。

(a)	① むしろ	② そこで	③ ならびに	④ 例えば	⑤ しかし
(b)	① だから	② しかし	③ つまり	④ 極めて	⑤ むしろ
(c)	① しかし	② 例えば	③ 極めて	④ ならびに	⑤ また
(d)	① また	② つまり	③ しかも	④ 極めて	⑤ しかし
(e)	① もしも	② 極めて	③ そして	④ しかし	⑤ むしろ

問三 空欄 ア () オ を補うのに最も適当なものを、次の①～⑤のうちから一つずつ選び、番号で答えなさい。

- ① 独立 ② 理念 ③ 対比 ④ 宗教 ⑤ 捨象

問四 次の文を（中略 ③）以降で、本文中に入れるとすればどこが適当か。入るべき箇所直後の五字を抜き出して答えなさい。（句読点は含まない）

しかし、「食」における自然とのかかわりの重要な要素としては、文化的・宗教的側面だけでなく、社会的・経済的リンクのネットワークの側面も同様に重要である。

問五 波線部(A)「この観点」の説明に当てはまる最も適当なものを、次の①～⑤のうちから一つ選び、番号で答えなさい。

- ① 環境問題の本質は、人間から離れて存在してはいけない自然が、人間の意志とは無関係に切り離され、「切り身」にすり替えられていくこと
- ② 環境問題の本質は、人間と自然のかかわりの全体性と部分性をそれぞれ端的に表現したものではなく、ユニバーサルな視点から結びつけること
- ③ 環境問題の本質は、人間が、社会的・経済的リンクと文化的・宗教的リンクのネットワークの中で、総体としての自然とかかわらず生活すること
- ④ 環境問題の本質は、人間から離れて存在している自然が損なわれることではなく、人間と「生身」のかかわりあいがあった自然が、「切り身」化していくということ
- ⑤ 環境問題の本質は、人間の基本的な営みである「食」の問題を環境問題と捉えず、人間という「生身」と動物の「切り身」の問題として考えていること

問六 波線部(B)「非常に示唆的で重要なものである」と考える理由について、本文の内容を踏まえ、八十字以内で説明しなさい。

問七 本文の内容に当てはまるものを、次の①～⑤のうちから一つ選び、番号で答えなさい。

- ① 前近代社会の自然とのつき合い方にみられる伝統的因習や宗教的タブーを復活させることによって、自然との間に文化的・宗教的なネットワークを取り戻すべきである。
- ② 物質的な豊かさよりもむしろ精神的な豊かさが求められている今、手つかずの自然を子孫に残しておくためにも、現代のわれわれはこれ以上自然を開発すべきではない。
- ③ 都市の消費者が生産者と顔の見える形でつながることによって、食品を商品として買うという次元を超えた、広がりのあるつながりが生まれることが望ましい。
- ④ 観光開発は過疎地域に潤いをもたらすばかりでなく、都市生活者に自然と交流する機会を提供し、頭だけではなく体を通して自然の大切さを認識させる効果がある。
- ⑤ 海や山を平気で汚したりゴミを捨てたりしても平気である風潮は、道徳意識の退廃の現れであり、義務教育の授業を通して啓発することによって、変革していく必要がある。

著作権等の都合により
公開いたしません。

著作権等の都合により
公開いたしません。

著作権等の都合により
公開いたしません。

問一 傍線部(1)～(4)のカタカナを漢字に直しなさい。

- (1) サイシュ (2) ケイショウ (3) サクジヨ (4) ヘイサ

問二 空欄 (a) (e) に当てはまる最も適当な言葉を、それぞれの①～⑤のうちから一つずつ選び、番号で答えなさい。

(a)	① また	② および	③ しかし	④ 例えば	⑤ いわゆる
(b)	① では	② 要するに	③ けれど	④ また	⑤ なぜなら
(c)	① 例えば	② および	③ しかし	④ そして	⑤ そこで
(d)	① つまり	② すなわち	③ それとも	④ なぜなら	⑤ そもそも
(e)	① あるいは	② もっとも	③ そして	④ なお	⑤ 例えば

問三 次の文を本文中に入れるとすればどこが適当か。入るべき箇所の直前の十字を抜き出して答えなさい。(句読点や鈎括弧を含む)

こうして意図された『小学唱歌集』巻一が出たのは、鹿鳴館の開館する二年前、明治十四年十一月であった。

問四 傍線部(A)「日本の風土の音感への配慮」について、伊沢修二の「配慮」を端的に示した叙述を含む段落はどの段落か、該当する段落の冒頭の十字を抜き出して答えなさい。(句読点や鈎括弧を含む)

問五 傍線部(B)「最大のディレンマ」とあるが、何と何との間に矛盾があるのか、次の①～⑥のうちから二つ選び、番号で答えなさい。

- | | | | |
|---------|---------|----------|----------|
| ① 日本の伝統 | ② 西洋の文化 | ③ 故郷への思い | ④ 国家への忠誠 |
| ⑤ 方言 | ⑥ 標準語 | | |

問六 傍線部(C)「ひとつにつくせ、くのために」に含まれている意味を、筆者はどのように捉えているか、次の

①～⑤のうちから最も適当なものを一つ選び、番号で答えなさい。

- ① 日本国民が心をひとつにし、力を合わせて国家のために働く。
- ② それぞれの地方の人が、それぞれの地方のために一心に働く。
- ③ それぞれの地方の人が国家のために心をひとつにして働くことが、それぞれの地方のためにもなる。
- ④ 言葉も違い、住んでいる風土が違って、皆、国家のために働くと思う心は同じである。
- ⑤ 言葉も違い、住んでいる風土は違って、皆、自分の故郷のために働くという思いは同じである。

問七 本文の内容に当てはまるものを、次の①～⑦のうちから三つ選び、番号で答えなさい。

- ① 伊沢修二による日本音楽の近代化の思想は、結局のところ西洋化を意味しただけだった。
- ② 伊沢修二による小学唱歌の制作は、日本の近代化に向けた宿命的な問題が指摘できる。
- ③ 伊沢修二の「国楽」の思想は、国粹主義へと転化する要素をもっていた。
- ④ 民間の伝統に対する伊沢修二の配慮にも、方言の問題が壁として立ちふさがった。
- ⑤ 伊沢修二は、地方の庶民の感情に根差した唱歌を目指したが、標準語を採用せざるを得なかったため、試みは失敗した。

⑥ 日本の近代化の過程では、郷里対国家という対立は、明確にされないまま、国家を優先させるかたちで解決されてきた。

⑦ 「蛍の光」は、日本の近代化の中に現れる、郷里を捨てなければ郷里につくせないという板ばさみの心理状態を歌ったものであった。